

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

トビイロウンカの7月10日までの飛来状況からみた発生予想パターンについて（第1報）

本年の海外飛来性害虫の飛来は、これまでのところトビイロウンカが6月20日～22日、6月30日～7月3日を中心にみられています。（表1, 2）

今後も継続的に飛来する可能性があります。本田で防除する際の資料としていただくため、これまでの飛来をもとにトビイロウンカの発生予想パターンをとりまとめましたので、参考としてください。（図1）

なお、本発生予想パターンについては梅雨明け後に再度作成し、情報提供する予定です。

最新の飛来状況については、佐賀県農業技術防除センターのホームページ（http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00322082/index.html）における「海外飛来性害虫情報」を参照してください。

記

1. 飛来状況

トビイロウンカは、6月20日～22日、6月30日～7月3日に嬉野市の予察灯において捕獲されている（表1, 2）。

2. 防除対策

- (1) 防除適期は、幼虫ふ化揃い期である（図1）。
- (2) 7月中旬～7月下旬に10株あたり成虫及び幼虫の合計値が2頭以上みられた圃場では、第二世代幼虫ふ化揃い期に防除を行う。
- (3) 飛来量及び本田での増殖量は地域及び圃場ごとに異なるので、必ず各地域及び圃場ごとの発生状況を確認する。
- (4) 本種の増殖率は極めて高いことから、飛来量が少なくても坪枯れの被害を発生させることがあるため、今後の発生状況に注意する。
- (5) 本種の生態や防除対策の詳細については、「病害虫防除のてびき」や「トビイロウンカの生態と防除に関するQ&A」^{注)}を参照する。

注) 農業技術防除センターのホームページ（http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00322054/index.html）トピックスに掲載中。

3. 今後の予想等

今後、新たな飛来がみられた場合には発生パターンが加わる可能性もあるため、最新の飛来状況については農業技術防除センターのホームページにおける「海外飛来性害虫情報」を参照する。

表1 ウンカ類の誘殺状況(平成28年)

月	日	トビイロウンカ			セジロウンカ		
		佐賀市	佐賀市	嬉野市	佐賀市	佐賀市	嬉野市
		ネット トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ネット トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ
6月	1日	0	0	0	0	0	0
	2日	0	0	0	0	0	0
	3日	0	0	0	0	0	0
	4日	0	0	0	0	0	0
	5日	0	0	0	0	0	0
	6日	0	0	0	0	0	0
	7日	0	0	0	0	0	0
	8日	0	0	0	0	0	1
	9日	0	0	0	0	0	0
	10日	0	0	0	0	0	0
	11日	0	0	0	0	0	0
	12日	0	0	0	0	0	0
	13日	0	0	0	0	0	1
	14日	0	0	0	0	0	2
	15日	0	0	0	4	0	2
	16日	0	0	0	5	0	4
	17日	0	0	0	2	0	1
	18日	0	0	0		0	74
	19日	0	0	0	3	0	5
	20日	0	0	4	13	0	71
	21日	0	0	0	0	0	20
	22日	0	0	2	3	1	69
	23日	0	0	0	10	0	9
	24日	0	0	0	14	0	24
	25日	0	0	0	2	0	6
	26日	0	0	0	4	0	15
	27日	0	0	0	0	0	13
	28日	0	0	0	0	1	59
	29日	0	0	0	0	0	130
	30日	0	0	1	1	0	35
7月	1日	0	0	0	2	0	2
	2日	0	0	0	1	0	2
	3日	0	0	1	0	0	2
	4日	0	0	0	0	0	2
	5日	0	0	0	0	0	3
	6日	0	0	0	0	0	2
	7日	0	0	0	0	0	3
	8日	0	0	0	0	0	0
	9日	0	0	0	0	0	7
	10日	0	0	0	0	0	0
	11日	0	0	0	0	0	0

注1) 佐賀市のトラップは農業試験研究センター調査。嬉野市のトラップは農業技術防除センター調査。

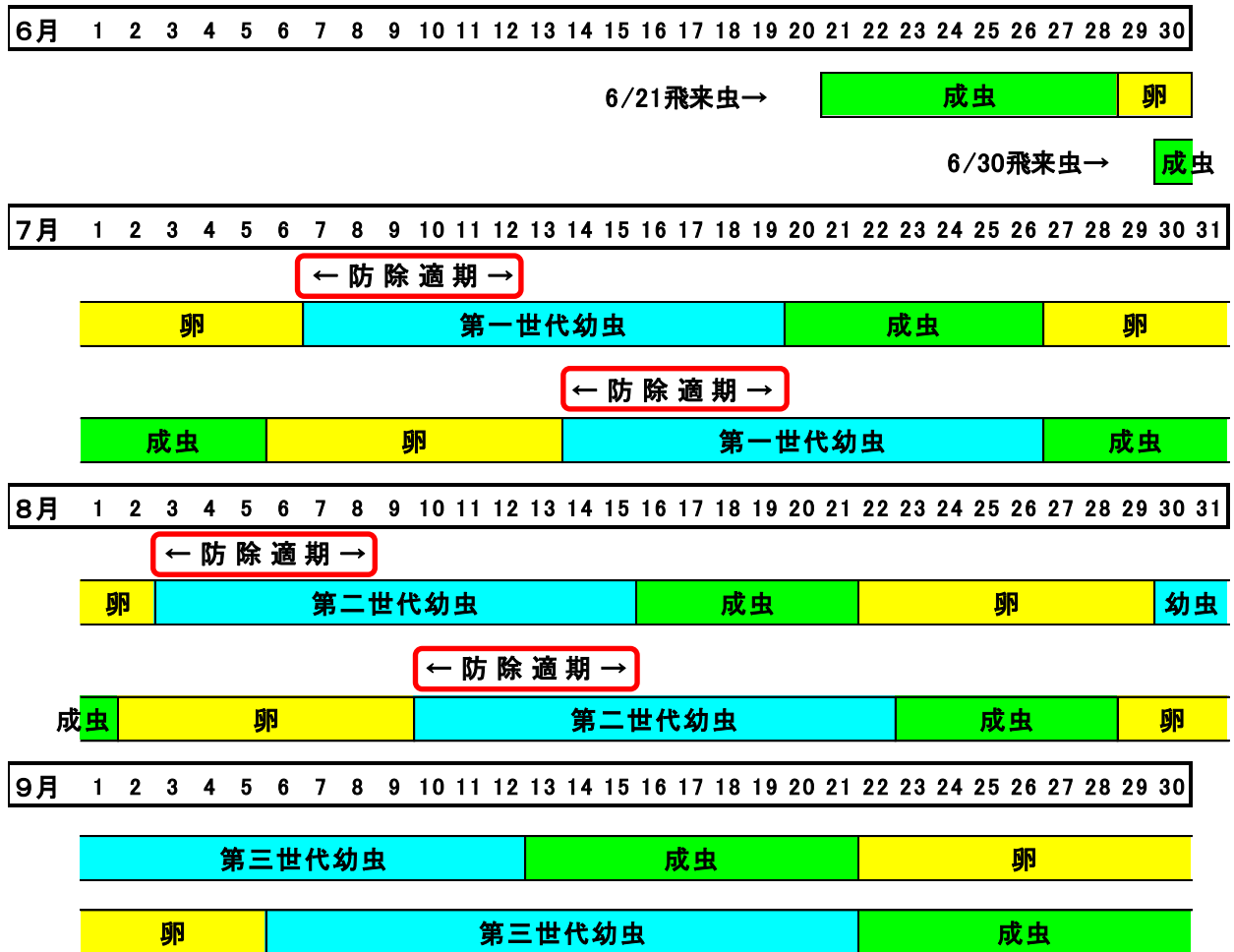
表2 ウンカ類飛来量の年平均比較

月	半旬	トビイロウンカ						セジロウンカ					
		佐賀市川副町		佐賀市川副町		嬉野市嬉野町		佐賀市川副町		佐賀市川副町		嬉野市嬉野町	
		ネット トラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	ネット トラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
6	1	0	0.1	0	0.0	0	0	0	4	0	1	0	5
	2	0	0.0	0	0.0	0	1	0	6	0	0	1	5
	3	0	0.1	0	0.3	0	20	4	39	0	13	5	17
	4	0	0.1	0	0.5	4	86	23	37	0	7	155	220
	5	0	0.3	0	0.9	2	108	29	29	1	39	128	805
	6	0	0.0	0	0.4	1	9	5	67	1	171	252	354
7	1	0	0.6	0	2.7	1	150	3	52	0	75	11	916
	2	0	0.3	0	1.3	0	392	0	29	0	61	12	2224
	3		0.3		1.7	0	56		18		31	0	681
	4		0.2		1.3		84		26		64		1656

注1) ウンカ類: 本年の7月3半旬は佐賀市川副町は7月10日まで、嬉野市嬉野町は7月11日までの値。
 平年値は佐賀市川副町が過去36年、嬉野市嬉野町が過去29年の平均値。
 ただし、嬉野市嬉野町は、飛来数が極端に多かった平成3年を除外した数値。

図1 トビイロウンカの発生予想パターン




(平成28年7月14日、佐賀県農業技術防除センター作成)



(注)

- (1) 6月21日及び30日の飛来虫を起点として、有効積算温度と佐賀市川副町(農業試験研究センター内)の日最高気温及び日最低気温(7月12日までは今年のデータ、7月13日以降は平年値)を基に、その後の発生を予測した。
- (2) **防除適期は、幼虫ふ化揃い期である。**
- (3) 飛来量及び本田での増殖量は地域及び圃場ごとに異なるので、必ず各地域及び圃場ごとの発生状況を確認して防除を実施する。

参考: ウンカ類幼虫の見分け方について

	若齢幼虫の体色	中～老齢幼虫の体色	水面での後脚の出し方
セジロウンカ	白っぽい	灰白の斑紋	 : 真横
トビイロウンカ	白っぽい	薄茶か茶褐色	 : 真横～やや斜め後ろ
ヒメトビウンカ	黄褐色	淡黄色か薄茶か茶褐色 (体側の色が濃い場合あり)	 : 斜め後ろ